

## 2020年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月4日

上場会社名 株式会社コロプラ 上場取引所 東  
 コード番号 3668 URL <https://colopl.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 功淳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 原井 義昭 TEL 03(6721)7770  
 定時株主総会開催予定日 2020年12月18日 配当支払開始予定日 2020年12月21日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年12月21日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年9月期の連結業績（2019年10月1日～2020年9月30日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	45,128	16.0	12,250	314.9	11,790	612.3	7,977	645.5
2019年9月期	38,920	△15.0	2,952	△57.5	1,655	△72.9	1,070	△74.5

（注）包括利益 2020年9月期 8,461百万円（802.6％） 2019年9月期 937百万円（△75.1％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	62.45	62.22	11.0	14.7	27.1
2019年9月期	8.40	8.35	1.5	2.2	7.6

（参考）持分法投資損益 2020年9月期 ー百万円 2019年9月期 ー百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	85,833	75,779	88.3	592.81
2019年9月期	74,740	69,433	92.9	544.53

（参考）自己資本 2020年9月期 75,778百万円 2019年9月期 69,432百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	15,010	△2,640	△2,780	65,308
2019年9月期	53	△2,768	△2,118	55,822

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期	—	0.00	—	17.00	17.00	2,167	202.4	3.1
2020年9月期	—	0.00	—	25.00	25.00	3,195	40.0	4.4
2021年9月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

（注） 2021年9月期の配当額は未定であります。

### 3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示をいたしません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、株式会社MAGES.の株式を取得したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期	129,607,536株	2019年9月期	129,288,500株
② 期末自己株式数	2020年9月期	1,778,259株	2019年9月期	1,778,039株
③ 期中平均株式数	2020年9月期	127,741,940株	2019年9月期	127,408,200株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年9月期の個別業績（2019年10月1日～2020年9月30日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2020年9月期	39,061	8.9	11,622	322.9	11,045	906.3	7,346	—
2019年9月期	35,880	△17.8	2,748	△63.1	1,097	△82.9	594	△81.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期	57.51	57.30
2019年9月期	4.66	4.63

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2020年9月期	84,270	75,382	89.5	589.71
2019年9月期	74,324	69,822	93.9	547.58

(参考) 自己資本 2020年9月期 75,382百万円 2019年9月期 69,822百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

国内ゲームアプリ市場は安定成長を続けることが予想されており、「ファミ通ゲーム白書2020」によると、2019年に1兆2,140億円まで成長した市場規模は、2021年には1兆2,720億円に達すると予測されております。また、The Goldman Sachs Group, Inc.の調査によると、VR(仮想現実:VirtualReality)のハードウェア及びソフトウェアの世界市場規模は、2025年までに590億ドルに達すると予測されております。

このような環境の中、当社グループは、スマートフォン向けの既存ゲームについてはユーザとのエンゲージメントを高めることを意識し、新規ゲームについてはその投入に向けて注力してまいりました。また、VR端末向けコンテンツについても様々な開発実験を行ってまいりました。

売上の多くを占めるスマートフォン向けゲームでは、当連結会計年度において、他社IPタイトルの「ドラゴンクエストウォーク(企画・制作:株式会社スクウェア・エニックス、開発:当社)」が堅調に推移し、当社グループの連結業績に貢献しました。「クイズRPG魔法使いと黒猫のウィズ」や「白猫プロジェクト」といった自社IPタイトルにおいては、TVCMやオンライン動画プラットフォームでのプロモーションに加え、グッズの製作、TVアニメ「白猫プロジェクト ZERO CHRONICLE」の放映等を実施することでユーザとのエンゲージメントを高めるサービス運用をしてまいりました。

また、当社グループの事業強化を目的として、2020年4月に総合エンターテインメント企業の株式会社MAGES.を完全子会社化いたしました。株式会社MAGES.はコンシューマーゲームの製作やオリジナルIPの創出などに強みを持っており、当連結会計年度において「この素晴らしい世界に祝福を!〜この欲望の衣装に寵愛を!〜」や「OGRE TALE-鬼譚-」、「コープスパーティー BLOOD DRIVE」といったコンシューマーゲームをリリースしております。

なお、多くの国々で外出や移動が制限されるなど、消費や企業の経済活動が停滞する状況が続いておりますが、当社グループの新型コロナウイルス感染症による当連結会計年度の業績への影響は限定的です。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は45,128百万円(前連結会計年度比16.0%増)、営業利益は12,250百万円(同314.9%増)、経常利益は11,790百万円(同612.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は7,977百万円(同645.5%増)となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントはモバイルサービス事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は74,180百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,328百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が増加したことによるものであります。

また、固定資産は11,653百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,763百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券が増加したことによるものであります。

以上の結果、総資産は85,833百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,092百万円増加いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は9,521百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,738百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が増加したことによるものであります。

また、固定負債は532百万円となり、前連結会計年度末比8百万円増加いたしました。これは主に、その他固定負債が増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は10,053百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,746百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は75,779百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,345百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ9,486百万円増加し、65,308百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により得られた資金は15,010百万円となりました。主な収入要因は税金等調整前当期純利益10,938百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動により使用した資金は2,640百万円となりました。主な支出要因は投資有価証券の取得による支出3,697百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により使用した資金は2,780百万円となりました。主な支出要因は配当金の支払額2,162百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
自己資本比率(%)	86.0	91.5	91.4	92.9	88.3
時価ベースの自己資本比率(%)	269.5	215.4	121.3	304.2	133.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率(%) : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率(%) : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年) : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍) : キャッシュ・フロー/利払い

(注) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(4) 今後の見通し

2021年9月期につきましては、引き続き既存ゲームについてはユーザとのエンゲージメントを高めることを意識し、新作ゲームについては年間に複数本数提供してゆくことで、業界内におけるアドバンテージを維持してまいります。

なお、当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、当社グループの業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、業績予想の開示をいたしません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際財務報告基準(IFRS)の適用時期等につきまして、我が国における適用動向を注視している状況であり、今後の適用については未定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,473	65,009
売掛金	6,549	6,977
商品	36	63
仕掛品	411	890
貯蔵品	4	3
前払金	535	243
前払費用	447	360
その他	1,430	694
貸倒引当金	△37	△62
流動資産合計	64,851	74,180
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,003	1,268
減価償却累計額及び減損損失累計額	△752	△735
建物及び構築物(純額)	1,251	532
工具、器具及び備品	570	688
減価償却累計額及び減損損失累計額	△401	△541
工具、器具及び備品(純額)	168	146
土地	117	—
有形固定資産合計	1,537	679
無形固定資産		
ソフトウェア	51	43
その他	—	251
無形固定資産合計	51	294
投資その他の資産		
投資有価証券	5,256	6,953
関係会社株式	3	3
関係会社出資金	51	462
敷金及び保証金	1,380	1,487
繰延税金資産	1,490	1,620
その他	118	152
投資その他の資産合計	8,300	10,679
固定資産合計	9,889	11,653
資産合計	74,740	85,833

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23	22
未払金	3,325	3,255
未払費用	168	190
未払法人税等	109	3,273
未払消費税等	106	1,537
前受金	905	514
預り金	110	192
その他	34	535
流動負債合計	4,783	9,521
固定負債		
資産除去債務	520	446
その他	3	85
固定負債合計	523	532
負債合計	5,307	10,053
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,510	6,536
資本剰余金	6,269	6,295
利益剰余金	61,376	67,185
自己株式	△4,644	△4,645
株主資本合計	69,511	75,373
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△79	404
その他の包括利益累計額合計	△79	404
非支配株主持分	0	1
純資産合計	69,433	75,779
負債純資産合計	74,740	85,833



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	38,920	45,128
売上原価	26,409	24,275
売上総利益	12,511	20,853
販売費及び一般管理費	9,558	8,602
営業利益	2,952	12,250
営業外収益		
受取利息	54	46
有価証券利息	14	8
投資事業組合運用益	—	9
投資有価証券売却益	58	192
暗号資産評価益	28	188
雑収入	45	85
営業外収益合計	200	530
営業外費用		
為替差損	159	108
投資事業組合運用損	165	—
投資有価証券評価損	1,113	662
デリバティブ運用損	—	148
雑損失	58	71
営業外費用合計	1,497	991
経常利益	1,655	11,790
特別利益		
関係会社株式売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
減損損失	336	852
特別損失合計	336	852
税金等調整前当期純利益	1,318	10,938
法人税、住民税及び事業税	637	3,375
法人税等調整額	△389	△414
法人税等合計	248	2,960
当期純利益	1,070	7,977
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,070	7,977

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
当期純利益	1,070	7,977
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△132	484
その他の包括利益合計	△132	484
包括利益	937	8,461
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	937	8,461
非支配株主に係る包括利益	△0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,491	6,250	62,473	△4,644	70,571
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	19	19			38
剰余金の配当			△2,160		△2,160
自己株式の取得				△0	△0
連結範囲の変動			△6		△6
親会社株主に帰属する当期 純利益			1,070		1,070
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)					
当期変動額合計	19	19	△1,097	△0	△1,059
当期末残高	6,510	6,269	61,376	△4,644	69,511

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	53	53	—	70,625
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)				38
剰余金の配当				△2,160
自己株式の取得				△0
連結範囲の変動				△6
親会社株主に帰属する当期 純利益				1,070
株主資本以外の項目の当期 変動額 (純額)	△132	△132	0	△131
当期変動額合計	△132	△132	0	△1,191
当期末残高	△79	△79	0	69,433

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,510	6,269	61,376	△4,644	69,511
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	13	13			27
役員株式報酬	12	11			24
剰余金の配当			△2,167		△2,167
自己株式の取得				△0	△0
親会社株主に帰属する当期 純利益			7,977		7,977
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	25	25	5,809	△0	5,861
当期末残高	6,536	6,295	67,185	△4,645	75,373

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	其他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△79	△79	0	69,433
当期変動額				
新株の発行 (新株予約権の行使)				27
役員株式報酬				24
剰余金の配当				△2,167
自己株式の取得				△0
親会社株主に帰属する当期 純利益				7,977
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	483	483	0	484
当期変動額合計	483	483	0	6,345
当期末残高	404	404	1	75,779

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,318	10,938
減価償却費	263	508
のれん償却額	296	141
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	8
為替差損益(△は益)	173	103
減損損失	336	852
投資有価証券売却損益(△は益)	△58	△192
投資有価証券評価損益(△は益)	1,113	662
デリバティブ評価損益(△は益)	—	148
暗号資産評価損益(△は益)	△28	△188
売上債権の増減額(△は増加)	△654	135
たな卸資産の増減額(△は増加)	△64	20
仕入債務の増減額(△は減少)	△13	△0
未払金の増減額(△は減少)	△978	△413
未払消費税等の増減額(△は減少)	△33	1,430
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△2	139
前受金の増減額(△は減少)	107	△381
前払費用の増減額(△は増加)	△41	130
その他	△224	705
小計	1,519	14,747
利息及び配当金の受取額	63	74
利息の支払額	—	△7
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,529	196
営業活動によるキャッシュ・フロー	53	15,010

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△207	△93
有形固定資産の売却による収入	—	718
無形固定資産の取得による支出	△33	△8
投資有価証券の取得による支出	△2,914	△3,697
投資有価証券の売却による収入	434	2,207
関係会社株式の取得による支出	—	△1,234
関係会社株式の売却による収入	—	28
関係会社出資金の払込による支出	—	△344
関係会社出資金の払戻による収入	39	10
敷金及び保証金の差入による支出	△27	△5
敷金及び保証金の回収による収入	0	146
先物決済による収入および支出	—	△166
その他	△59	△201
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,768	△2,640
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△554
長期借入金の返済による支出	—	△90
株式の発行による収入	38	27
配当金の支払額	△2,155	△2,162
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,118	△2,780
現金及び現金同等物に係る換算差額	△173	△103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,007	9,486
現金及び現金同等物の期首残高	60,400	55,822
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	428	—
現金及び現金同等物の期末残高	55,822	65,308

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおける報告セグメントはモバイルサービス事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	544.53円	592.81円
1株当たり当期純利益	8.40円	62.45円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	8.35円	62.22円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
純資産の部の合計額(百万円)	69,433	75,779
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	0	1
(うち非支配株主持分(百万円))	0	1
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	69,432	75,778
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	127,510,461	127,829,277

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,070	7,977
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,070	7,977
期中平均株式数(株)	127,408,200	127,741,940
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	764,373	469,265
(うち新株予約権(株))	(764,373)	(469,265)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。